

「ママ」の 食卓彩菜

「この度は、「毎日のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございます。」

号 月 9 年 28 平 35
お客さま方の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、ひと品ひと品、まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気軽にご相談ください。ご感想等何なりとお寄せください。ご希望の品を、宜しくお申し込みさせていただきます。



「おやすめんせ」 「経木まんじゅう」

「ペッコ」は「ちよっと、又は小さい」、「おやすめんせ」は「お休み下さい、又は休んでいって（寄っていい）、おやすみなさい」という意味の花巻弁です。題字は「ちよっと、ここで休んでいって〜」という意味です。

前にも書いたことがあります。私はお団子系が大好きです。花巻には、美味しいお団子が沢山ありますが、今回は「経木まんじゅう」をご紹介します。

「経木」は「きょうぎ」ではなく、この商品では「つけぎ」と読み、地元ではなまって「つけげまんじゅう」と言います（笑）。まんじゅうと言っても小麦とかのまんじゅうではなく、経木（きょうぎ）：紙の様に薄く削った木の板状の物、例えばおにぎりなどを包む包装材として使われることが多い）の上に、醤油味の皮の中にくるみと黒蜜が入った一口サイズの小さなお団子が3個のっています。

「経木まんじゅう」を食べるときは、要注意。上品に経木から外して食べようとしたり、うっかりお団子の丸い部分に歯を立てたりすると、中から黒蜜が飛び散り衣服を汚してしまふこともありますので、思い切って経木を口まで持っていき、黒蜜が垂れないようにすすりながら食べることをお勧めします。甘めの黒蜜とくるみ、少ししょっぱい醤油味の皮が口の中で混ざり合い、懐かしいその味に、笑顔になってしまいます。

宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」の主人公ジョバンニのバイト先のモデルとなった大正活版所の跡地に建ち、昭和の香りが漂う店構えの照井菓子店（地元では、照井だんご）で売られています。他のお団子も美味しいですが、「経木まんじゅう」は、人気商品なので午前中で売り切れてしまふことも多く、大量に購入したい場合は、予約をした方が良いでしょう。私も最近、突然食べたくなって買いに行ったら売り切れでした（泣）。

おおはさま ワインまつり

花巻だより



先月早池峰神楽で紹介した花巻市大迫町は、町のキャッチフレーズが「神楽とワインの里」です。昭和 22、23 年の台風で深刻な被害を受けた時、当時の県知事が大迫の風土に着目し、復興策として「大迫はブドウ栽培に適している。大迫を日本のボルドーに」とブドウ栽培を推奨したことから始まり、ワイナリーの(株)エーデルワインは、日本ワインコンクール等で数々の賞を取るほどになりました。そのワインの里の大迫町では、毎年9月の第3日曜日（今年は9/18）に「おおはさまワインまつり」を大迫町ぶどうの丘地域（エーデルワイナリー周辺）で開催しています。早池峰神楽の上演やコンサート、ワイン娘によるぶどう踏み等の見て楽しむ催しや、ぶどうの早食いやぶどう踏み体験などの参加型の催し、焼肉・焼魚のコーナー、ワイン餅まき等お腹を満たす催しあり、もちろんワインの試飲販売や特産品の販売もあります。お子様向けの催し物もごさいますので、ご家族でお出かけになれます。当日のイベント会場内は、歩行者天国になり車両の乗り入れはできませんので、指定の駐車場からは無料シャトルバスをご利用することになります。また、お飲みになりたい方は、最寄駅より出るシャトルバス（有料）をご利用になり、ワイングラスを片手に焼肉などに舌鼓を打っていらっしやるようです。私も娘に運転してもらって、飲みに行きたいなあ〜。